

岐阜市立梅林小学校で防災講座を行いました

令和8年6月19日（金）、岐阜市立梅林小学校で4年生25名に防災講座を行いました。

今年で発生から50年を迎え、梅林小学校も浸水した9.12豪雨・伊勢湾台風など過去の水害や線状降水帯・新たな防災気象情報を学習しました。

また、その後、ダム・遊水池など治水の仕組みを流域治水の模型で説明しました。

先生からは児童に向けて、「ハザードマップで自宅の浸水深を確認しましょう」と呼びかけがありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、当日は、中日新聞の取材がありました。



流域治水を模型で学習